

東北中央自動車道(福島<sup>ふくしま</sup>～米沢<sup>よねざわ</sup>)

「高平地区道路改良舗装工事」の不適切な施工について

東北中央自動車道（福島～米沢）は、平成29年度開通を目標に工事を進めているところです。そのうち、平成25年度に竣工した高平地区道路改良舗装工事の舗装厚さについて、厚さ不足となっていることが確認されました。

現地調査及び原因分析に基づき、請負者による再施工を実施しますのでお知らせします。

1. 不適切施工となった工事概要

工事名 平成25年度 高平地区道路改良舗装工事  
工事場所 福島県福島市大笹生～福島市飯坂町中野 地内  
工期 平成25年7月11日～平成26年3月26日  
請負代金 388,500,000円  
請負者 佐藤工業株式会社（本社：福島県福島市泉字清水内1番地）

2. 現地の実測結果（別紙）

コンクリート舗装の厚さを実測した結果、施工面積9,340m<sup>2</sup>のうち、2,600m<sup>2</sup>について厚さ不足が確認されました。

- ・設計厚250mmに対して、最小厚205mm、平均厚246mm  
（なお、規格値は－10mm）

3. 厚さ不足となった原因（別紙）

コンクリート舗装版を設置する路床（盛土）高さの測量を間違ったことによるものと判明しました。

また、出来形管理値は、実測と異なる値を故意に記入していたこともわかりました。

4. 補修内容

既設舗装版の取り壊し及び路床、上層路盤、中間層、コンクリート舗装の再施工について、請負者に行かせます。

<記者発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ>

【 問 合 せ 先 】

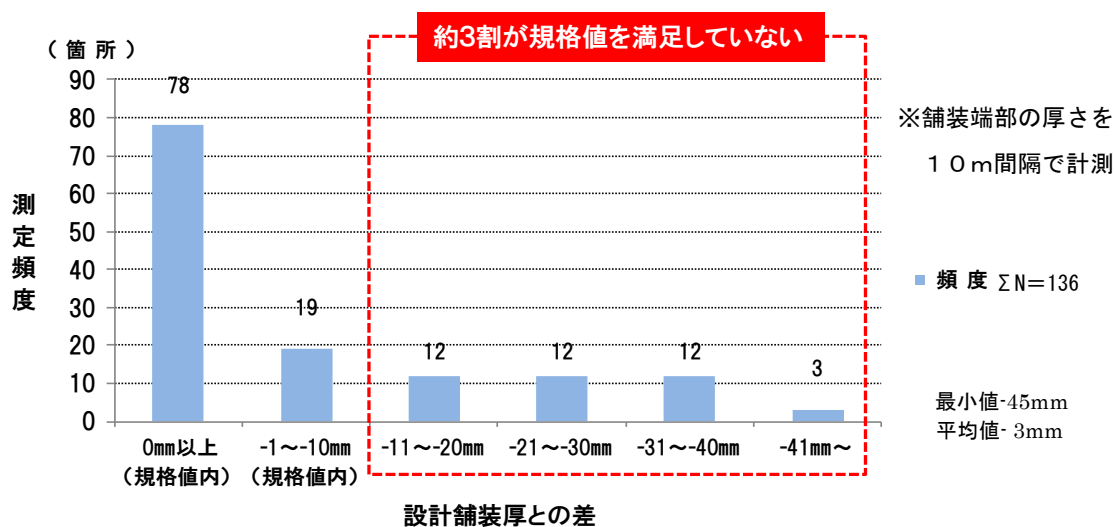
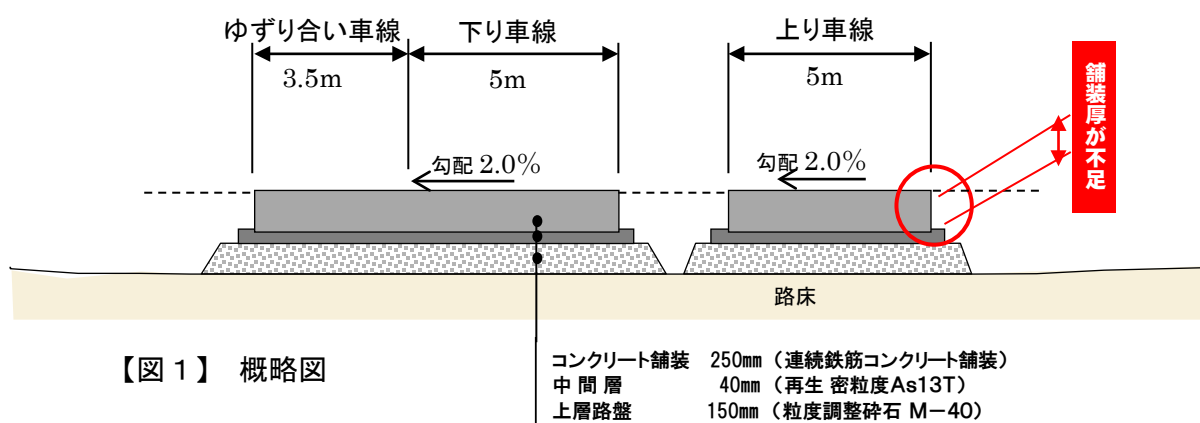
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 TEL 024-546-4331(代)  
(道路担当) 副所長 佐野智樹 (内線205)

## 1. 位置図



## 2. 現地の実測結果

コンクリート舗装の厚さが、設計厚 250 mm に対し約 3 割の箇所では出来形管理規格値 (-10mm) を満足していない。



【図 2】 設計舗装厚と出来形との差

### 3. 厚さが不足した原因

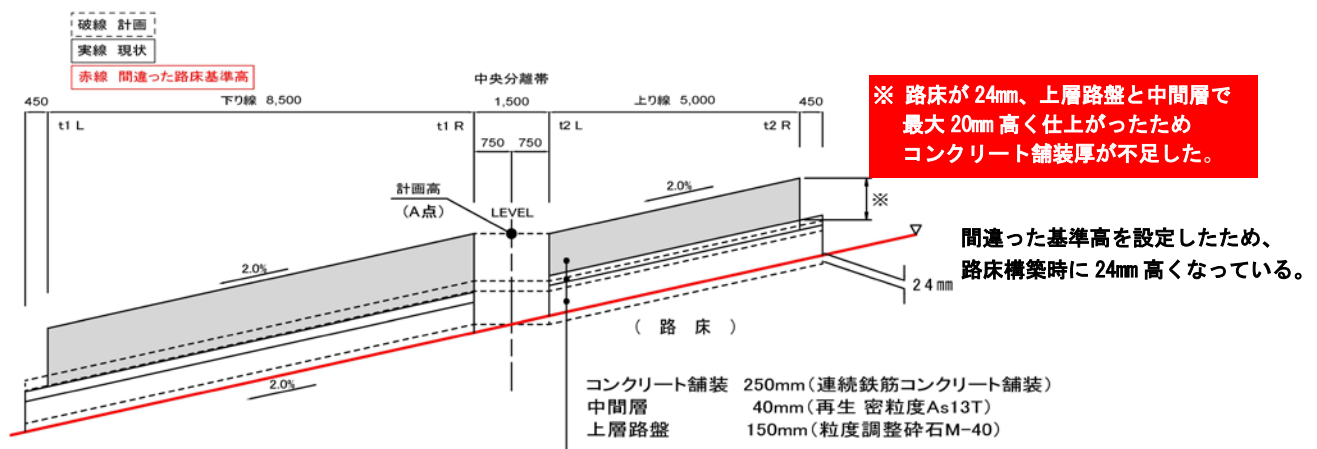
#### ○原因1 誤差-24mm

- ・ A点を基準に一律2%勾配で誤って測量を実施（赤実線）
- ・ 誤った高さで上層路盤、中間層を仕上げ、コンクリート舗装では正しい路面高で施工したことからコンクリートの厚さが24mm不足。

#### ○原因2 誤差 0mm~-20mm

- ・ 上層路盤と中間層の施工精度の低さにより、最大20mmの不足。

以上より、最大44mm程度のコンクリート舗装の厚さが不足



【図3】 横断計画図と測量時の路床基準高